

新たな地域コミュニティ支援事業にかかる受託者等の評価結果について（令和7年度）

1 支援の内容及び効果等

【評価項目】 支援の内容および効果等

- ・「地域課題への取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- ・「つながりの拡充」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- ・「組織運営」にかかる支援の状況（実績）及び効果等

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動の基盤強化と協働の拡大をめざし、会計・広報・防災等の講習会を区全体／地域別に実施するとともに、各地域の課題・ニーズに応じた個別支援を行った。その結果、適正で透明性のある運営力（会計処理、情報発信、防災対応等）が向上し、活動を継続・発展させるための体制が一定整った。 ・さらに、第13回まちづくり活動見本市では、全地域に加え団体・企業の取組紹介を通じて新たな連携先や協働機会が増え、地域内外のつながりが広がった。

2 業務実施体制等

【評価項目】 事業の実施体制等

- ・スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる支援状況（実績）及び効果等
- ・フォロー(バックアップ)体制等にかかる支援状況（実績）及び効果等
- ・区のマネジメントに対応した取組にかかる支援状況（実績）及び効果等

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・区や地域とまちづくりセンターが常に連絡、相談できる体制を構築することで、区のマネジメントに基づいた相互連携による効果的な支援を行うことができた。

3 区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）の状況及び効果等

【評価項目】

- ・区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）にかかる支援の状況及び効果等

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・総括AD、防災AD、広報ADのノウハウを活用し、各地域に対して区の方針を踏まえた支援を実施することで、地域課題に即した地域活動協議会補助金の有効活用、地域活動協議会補助金申請システム利用の定着や促進など補助金事務のDX化による地域の負担軽減、地域防災機能の強化、地域情報発信力の向上などを行うことができた。

4 取組効果の評価（アウトカムに対する評価）

【評価項目】

- ・アンケート調査
- ・その他の効果のあった内容

評価	左記の理由
A	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域が抱える課題の把握とその状況に即した支援に努めた結果、アンケート評価項目において目標の数値を上回った。

5 総合評価【全体】

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的には、区の方針に基づいた支援内容や目標の水準に概ね達している。 ・今後、地域活動協議会の運営と活動のDX化への支援強化などが進められる中で、情報発信力の向上、会計支援等について、中間支援組織によるサポートが必要である。

（評価基準）

- S：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を大幅に上回っている。
- A：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を上回っている。
- B：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準に概ね達している。
- C：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を下回っている。